



できたしこルーテル6

日本福音ルーテル教会九州教区熊本地震救援対策本部ニュース

2017年8月 No.6

感謝報告号：大きなありがとうと明日へとむかう熊本の想い。そして北部九州豪雨・・・。

1年を機にひとくぎり

■2017年4月、熊本地震救援対策本部「できたしこルーテル」のメンバーは地震1年を機に現地に集まり、総括の会議と感謝のビデオレターづくりを行いました。なお、全国の常議員会を経て対策本部は解散し、今後の必要な働きは九州教区に移管されることになりました。■できたしこから被災地障害者センター熊本に派遣されていた大山直美さんは3月末をもって派遣が終了し、改めてセンターに雇用される形で障がい者支援の働きを続けておられます。センター



4月 仮設住宅にかつての避難者さんを訪ねるは益城町に移転して2月に開所式が行われ、岩切本部長が来賓として参加しました。今後、益城町の障がい者福祉の拠点として働きが期待されています。■愛児園/L.E.C.センター避難所で出会った避難者の方々は、益城町の仮設団地などで2度目の被災地の夏を迎えておられます。そうした元避難者の方々をはじめ、ルーテル教会や関係施設の方々など、できたしこルーテルが熊本で出会った方々の現在の想いをまとめたビデオレターが公開されました。パソコンやスマホで「できたしこビデオレター」と検索することにより YouTube 等でご覧いただくことができます。



建物の改修つぎつぎと

■みなさまからの建物支援募金による罹災教会の補修工事は、業者の施工の順番がまわってこないために長らく滞っていましたが、ようやくあちこちで竣工を迎えています。

す。もっとも大きな被害を受けていた熊本教会も、5月のペンテコステまでに牧師館と礼拝堂の補修工事が終了しました。牧師館の工事期間中、礼拝堂の集会室で寝泊まりするなど不自由な毎日であった杉本牧師も、ようやく改修された牧師館に入居の運びとなりました。甲佐教会は3月に屋根瓦の補修工事を終え、7月の大雨を乗り切ることが出来ました。松橋教会の壁面工事、室園教会の外壁クラック補修等も無事に終了しました。■現在課題となっているのは、余震により壁面の剥落が拡大している大江教会の集会所。使用に問題のある状況ですが、建築価格の高騰でなかなか着工できません。同様に施工してくれる業者がみつからずに着工できないのが神水教会礼拝堂の第3期耐震工事。ともに、いただいた建物支援の二次募金を用いさせていただく予定ですが、引き続きさなざまな困難を抱えて



6月 大江教会の集会室と熊本教会礼拝堂

います。■学校・施設関係では、九州学院の建物被害が大きく、引き続き募金を呼びかけているほか(「九州学院」で検索)、九州ルーテル学院の阿蘇山荘も、アクセスや地盤の問題などもあって計画の立案が出来ず、再建にはまだ時間がかかりそうです。一方、全面改築の必要に迫られていた熊本ライトハウスの食堂棟は、補助金の見通しが立ってようやく着工にこぎつけることができました。クリスマス新しい食堂棟で迎えることができそうです。



7月 朝倉市 くしゃくしゃになった軽自動車

北部九州豪雨の被災地へ

■熊本が少しずつ復興へと向かう中、7月に北部九州を襲った集中豪雨。福岡県朝倉市・東峰村、大分県日田市を中心に大きな被害を出しました。ルーテル教会の建物・信徒の方々に大きな被害はありませんでしたが、熊本地震の折にも活躍された九州キリスト災害支援センター(九キ災 本部：福岡市城南区)が、さっそく拠点を整備してボランティアなどの取り組みをはじめておられます。■九州教区では、この九キ災の働きに協力すること等を通して被災地の方々のことを覚えたいと募金を呼びかけ、7月28日に現地の日田ベースを訪問し、現地で求められていた高圧洗浄機2台と、集められた募金を手渡してきました。被災した地域は一面がカーキ色に染まり、道端にはくしゃくしゃになった自動車の残骸や、流木の山が点在していました。ライフラインの復旧もまだ少しずつで、家屋や家財を洗浄したり、再建したりしていくには、今しばらく時間がかかりそうです。九キ災では9月いっぱいボランティアを受け入れておられます。関心のある方は、「九キ災」で検索を。

ご支援、ありがとうございました！

【熊本地震支援募金】(～6/13)

被災者生活支援 4,551,648円

会堂等建物支援 33,616,095円

生活支援募金は「できたしこルーテル」の働きを通して被災者・被災障がい者の支援の働きに、建物支援募金は被災教会とブラウンチャペル・阿蘇山荘の補修事業のために大切に用いられています。感謝です。

教 界 短 信

ルーテル学院中高－西原村の小森仮設団地での花壇ボランティアを続けています。7月も、学生・教員らが参加して夏の花への植え替えを行いました。
神水教会－8/20 熊本出身の洗足音楽大学の学生ピアノデュオによるチャリティーコンサートを開催。集められた募金は被災学生奨学金のために用いられます。
健軍教会－4月に震災証言集『あの時わたしは・・・熊本地震と健軍ルーテル教会』を発行。1年を機に震災を覚える礼拝とチャリティーコンサートを開催。
熊本教会－7/15JELAによる被災学生のためのチャリティーコンサートを開催。杉本牧師は6/4に「愛される熊本のヴォーリス建築～震災後の復興～」の講演
募金先：郵便振替01710-1-23487「日本福音ルーテル教会九州教区」それぞれ「熊本地震」「北部豪雨」と明記。9月以降北部豪雨は直接「九キ災」へ

九州教区事務所 [〒812-0028福岡市博多区須崎町3-9 Tel.092-281-4204 kyushu-k@jelc.or.jp] 編集：小泉基 発行：岩切雄太